

演者・座長は予定です。変更がある場合がございますのでご承知ください。

*******ランチョンセミナー（5F大会議室）1月18日（土）*******

12:10-12:50(40分)ランチョンセミナー/共催：コニカミノルタ（株）

『名前のない解剖学書』

人体各部の名称を1冊にまとめあげた辞書を“解剖学書”と呼びます。名称それぞれに臨床的意味があり、先人たちの情熱と歩んできた歴史が凝縮しています。用語の量は、消化不良を起こすほど膨大、1冊読破し内容を把握できるのは解剖学教室の先生方ぐらいでしょう。しかし、臨床経験を積むと解剖学書に記載されていない“気になる存在”に気がきます。知の宝庫『解剖学』の歴史を振り返るとともに、臨床解剖学の価値について考察します。

【座長】・今西宣晶（慶応義塾大学医学部解剖学教室）

【演者】・皆川洋至(医療法人城東整形外科)

*******ランチョンセミナー（5F大会議室）1月19日（日）*******

12:20-13:00(40分)ランチョンセミナー/共催：日本シグマックス（株）

『楽しい比較解剖学～なぜ恐竜には膝蓋骨がないのか？～』

ヒトとの違いを知ることが、ヒトでの当たり前を深く知ることになる、これが比較解剖学の臨床的価値です。強大な力を発揮する腱だけに存在する種子骨、しかし恐竜には人体最大の種子骨“膝蓋骨”がありません。彼らは巨大隕石によって滅ぼされたのではなく、立ち上がれず自滅した!? “見方”が変われば“見え方”が変わる、鈴木先生からは比較解剖学の魅力について語っていただきます。

【座長】・木村昭夫（国立国際医療研究センター 救命救急センター）

【演者】・鈴木大輔（北海道千歳リハビリテーション大学）